４－５．病院に関すること
４－５－１．病院経営の改革

No.	管理コード	対策（どうする）	20年度までの状況	あるべき姿	課題 （乖離の原因）	具体的な取り組み	所管部課 （だれが）	目標値（数値化できるもののみ）			開始年度	目標年度	スケジュール（年度）（いつまでに）								達成度 （20年度末）
								開始	現在 （H21.4.1）	最終			19	20	21	22	23	24	25	26	
1	【4511－1】	医療施設の再編方針の策定	・平成21年5月に地域保健医療計画が策定されたが、存続可能な医療サービスを続けるための医療施設のあり方の方針が不明確。	・人口減少や高齢化社会に適応し、地域の実情に対応できる医療提供体制を確保し、医療機関相互の役割分担を明確にする。	・国の制度を見極め、いくつかのシミュレーションを立て有識者や市民と検討することが必要である。	医療施設の再編の方針を策定。	健康福祉部　健康医療課 病院事業部　病院事業部	－	－	－	21	23			⇒	⇒	⇒					－
2	【4511－2】	市からの繰入金や収支に関する病院改革プランの策定及び公表	・市民病院と坂下病院は平成19年度で両院合わせて単年度赤字13億円を超え、累積欠損金62.7億円に達し、大変厳しい経営となっている。 ・20年10月に「病院経営対策会議」を設置し、現状分析を行ったが、改革プランがないため具体策が打ち出されない。	・健全経営ができる改革プランが作成されている。	・改革プランが策定されていない。	病院改革プランの策定及び公表する。	市民病院　市民病院 坂下病院　坂下病院	－	－	－	20	21		⇒	⇒						90%
3	【4512－1】	・経常収支比率の設定 （坂下病院の経営改革指標を定めた計画的な改革）	・収支のバランスが崩れており、経営の安定を欠く状態となっている。 目標数値がないため現状分析が不足する。	・数値目標に基づく計画的な経営改善ができている。	・財務内容の改善。	目標に経常収支比率の設定 ※経常収支比率＝経常収益÷経常費用×100 （目標：100％以上）	坂下病院　坂下病院	85.70%	93.20%	96.20%	21	23			⇒	⇒	⇒					－
4	【4512－2】	病床利用率の設定 （坂下病院の経営改革指標を定めた計画的な改革）				目標に病床利用率の設定 （最終目標で70.4％に下がるのは、看護不足のため39床を休床するため。）	坂下病院　坂下病院	72.70%	74.00%	70.40%	21	23			⇒	⇒	⇒					－
5	【4512－3】	経常収支比率の設定 （市民病院の経営改革指標を定めた計画的な改革）				目標に経常収支比率の設定 ※経常収支比率＝経常収益÷経常費用×100 （目標：100％以上）	市民病院　市民病院	87.40%	89.10%	96.50%	21	23			⇒	⇒	⇒					－
6	【4512－4】	病床利用率の設定 （市民病院の経営改革指標を定めた計画的な改革）				目標に病床利用率の設定	市民病院　市民病院	75.70%	72.90%	79.00%	21	23			⇒	⇒	⇒					－
7	【4513－1】	病院事業の経営状況を評価する評価委員会の設置	・改革プランの進捗状況を評価する評価委員会が未設置である。	・改革プランの進捗状況が管理する組織があり、改革を着実に実施されている。	・改革プランの進捗状況が管理・評価できる組織がない。	評価委員会を設置する。	市民病院　市民病院 坂下病院　坂下病院	－	－	－	21	21			⇒							－